

感状山城（瓜生城・下原山城）



住所：相生市矢野町瓜生



入口

国道2号線竜泉交差点を北へ15分くらいの所にある羅漢の里に感状山城登場口があります。左の写真は羅漢の里感状山城跡登山口です。

羅漢の里から城跡までは約40分
石垣・建物跡・井戸跡などの遺構が比較的よく残されている中世山城です。

平成8年3月28日 国指定史跡に指定されています。

たくさんの遺構が見られるお城跡！



登山道



物見岩



登山道



石垣



南曲輪群



本丸跡



井戸跡



大手門跡

ちよこつとお城の歴史情報

感状山城が築かれた時代は鎌倉時代瓜生左衛門が築いた説と、建武3年赤松円心の三男則祐が築いた説がある。建武3年新義貞の播州攻めの時に、赤松則祐がこの城に立てこもって戦功をたて、足利尊氏から感状をあたえられたので、以来、感状山城と呼ぶようになったといわれている。